

人口 72,603 (+45)
 {男 34,727
 女 37,876}
 世帯数 21,473 (+36)
 ()内は前月比

広報 おおだて

7月1日号 (No.323)

編集と発行 — 大館市役所

(電話49-3111)

発行年月日 — 昭和57年7月1日

発行日 — 毎月1・16日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

〈広報は早めにまわしましょう〉

広報時記

7月

陰暦異名・文月(ふみづき)

花暦・はす(雄弁)

誕生石・ルビー(熱情)

夏休み

夏休みというと
 かつては子供の
 //年中行事//の
 ひとつでしたが
 最近では大人も
 その仲間……。



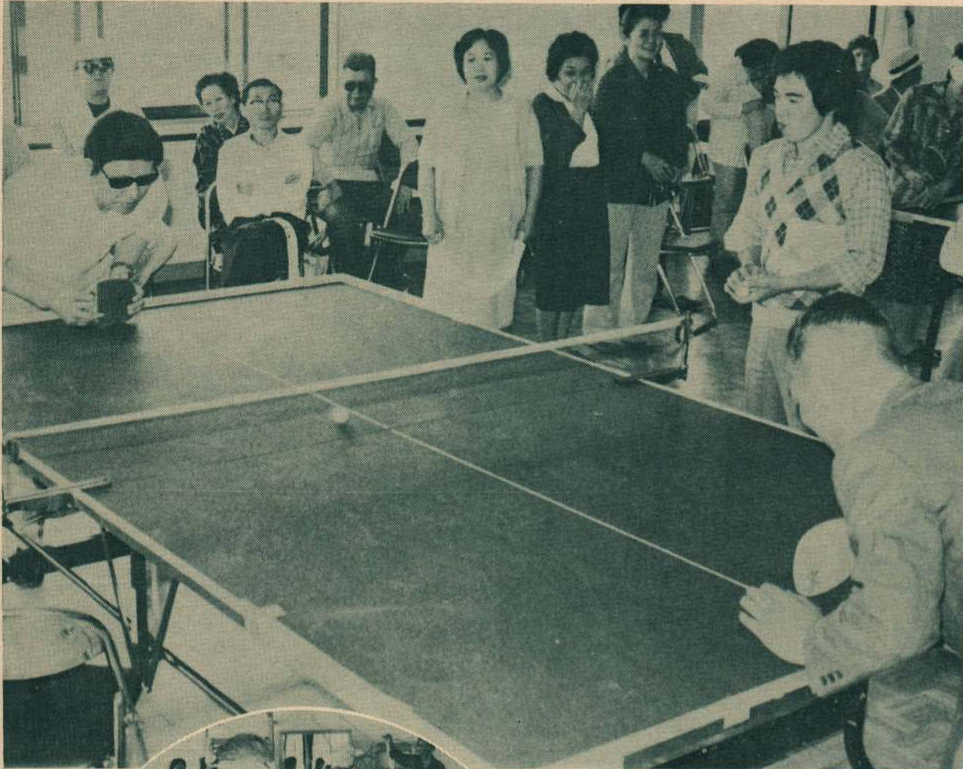
企業の72.1

%が夏休休暇を実施しており平均2.4日の夏休みをとっています。ところで家族そろってのレジャーを夏休みの年中行事のひとつにする家庭も増えています。国内での宿泊を伴う観光、レクリエーションを月別に見ると、1年のうちで8月が最も多く、7月、8月を合わせると年間の30%近くを占めています。夏休みはレジャーにスポーツに楽しいシーズンですが気をつけたいのが休暇中の交通事故や水の事故。ドライブ旅行や海水浴では十分注意しましょう。

また夏休みは少年非行が増える時期でもあります。お子さんのいる家庭では、生活のリズムが乱れないように気を配り心を引き締めて夏休みを過ごさせるようにしたいものです。

〈今月の主な行事〉

- 1日・文化会館開館記念行事(～24日)
- 10日・市民家庭バレーボール大会(市民体育館)
- 市内小学校親睦野球大会(田町野球場他)
- 15日・施設めぐり(市役所前出発)
- 26日・日独スポーツ同時交流



▲耳を澄まして球を追う聴覚訓練

▲杖を使わずに障害物の間を通りぬける足底感覚訓練

視覚障害者の 感覚訓練大会

先月六日、餌釣の身体障害者福祉センターで、目の不自由な人たちが約三十人が参加して視覚障害者感覚訓練大会が行われました。この大会は、目の不自由な人たちが、卓球競技や足底感覚訓練などで聴覚や皮膚感覚を鍛えようといわれたものです。卓球競技は、鉛の玉が入った球をころがして、その音をたよりにラケットで打ちあうものです。参加者の中にはラケットを持つのは初めてという人もかなりいて、とまどいながら一生懸命球を追っていました。このほか障害物が置かれた迷路を、杖を使わずにいかにもく通りぬけられるかという足底感覚訓練や、バレーボールを使ったボールゲーム大会などで汗を流し、楽しい一日を過ごしていました。

成人式のご案内

とき・8月15日(日)午後1時(受付12時)

ところ・市民文化会館

対象・昭和36年4月2日から37年4月1日までに生まれた方

申込・8月12日まで市教育委員会社会教育課まで電話かハガキで申し込んでください。その際、氏名、住所、出身小学校を知らせてください。(大館市字中城20番地)

その他・アロハシャツ、下駄履き等での出席はご遠慮ください。また記念写真希望の方は、当日、千二百円を添え会場へ申し込んでください。その他お問い合わせは市教委社会教育課へ。

☎49-3111 内線255

8月1日～16日市民文化会館開館記念行事

ピカソ 誕生百年記念銅版画展



ピカソの銅版画「4人の裸婦と首像」

市民文化会館の開館記念行事として「ピカソ銅版画展」が開かれます。この版画展は、作品を所有している(株)ニッソー社長佐野美氏(勝致企業㈱日医の親会社)のご好意で行われるものです。展示が予定されているのは、ピカソが四十九歳から五十六歳のときに製作し、画商ピオラールによってまとめられた具象画中心の銅版画約五十点です。

とき・8月1日(日)～16日(月)

午前9時～午後4時30分

ところ・市民文化会館展示室

入場料・大人二百円、高校生以下百円、乳幼児 無料



ガンパツデます

鍛冶屋の

佐々木久七さん

(南神明町)

「だれでも安全に使えるもの」と考えて造っています」と佐々木久七さん。

佐々木さんは、この道三十五年。いままでのカマやクワ、ハサミなどを使いやすいように改良を加えて新しい製品を造り出しています。特に林業用の枝打ちバサミや除伐ガマなどは、全国の営林署から「安全で使いやすく能率がある」と好評を得ているとのこと。「昔のままの鍛冶屋ではだめで。常に新しいものを考えて造っていかねばいけません」と話していました。

6月定例会市議会



各会計補正予算・公営住宅建設工事契約など

11議案を可決

市民の森にくじやく園 白沢授産施設を建設

六月定例会市議会は、六月七日から六月十八日までの十二日間にわたって開会されました。今定例会には、五十七年度の各会計補正予算や市税条例等の一部を改正する条例の専決処分承認など十七件が提出され、いずれも原案どおり可決されて閉会されました。今定例会のなかから主なものについてお伝えします。

今年度一般会計の歳入歳出にそれぞれ四億六千六十二万円を追加し、予算総額は百三十二億九千五百五十八万円となりました。

歳入の追加では、五十六年度からの繰越金が二億一千八百二十一万円と最も多く、次いで市債の一億一千九百九十九万円、国庫支出金の四千四百七十七万円などとなっています。

歳出の補正は次のとおり。

- ▽民生費 三、九九九万円
- ・心身障害者居室整備資金貸付金・白沢授産施設改築工事費・老人居室整備資金貸付金・各種検診事業費など
- ▽農林水産業費五、二四九万円
- ・農村地域特定住促進対策事業費
- ・市民の森孔雀舎の新築工事など
- ▽商工費 一、七五五万円
- ・長木川市民のひろば新設事業費など
- ▽土木費 九、二二二万円
- ・道路維持費・道路新設改良費
- ・都市計画街路費・長根山運動

公営住宅獅子ヶ森公園団地建設工事

公営住宅獅子ヶ森公園団地建設工事と長根山運動公園陸上競技場ほか工事の請負契約締結について、今定例会で議決されました。

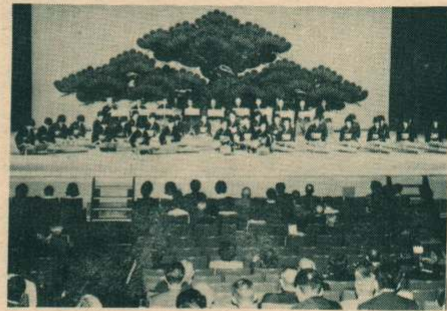
工事請負契約を議決

- △教育費 一六、一四三万円
- ・花園小学校給食施設事業・東中学校柔剣道場新築費など
- △公営住宅獅子ヶ森公園団地建設工事
- ・施工者 ダイユウハウス㈱
- ・工事費 一〇、二六〇万円
- △長根山運動公園陸上競技場、テニスコート工事
- ・施工者 長谷川体育施設㈱
- ・工事費 一四、三二六万円

文化の殿堂 華麗にオープン

五十五年十月から工事が進められていた市民文化会館が完成し、六月二十七日に千二百人が参加して竣工式と記念式典が行われました。

竣工式の後、県知事、市長、新成人、小中学校一年生、一般市民あわせて十一人の代表によりテープカットが行われ開館しました。



会館記念式典では市長が「近代建築の粋を集め、秋田杉と曲わっぱの美をいかした芸術文化の総合的な施設です。この文化会館が、当市の誇りある歴史と文化の殿堂として市民に夢と希望を与え、心を繋ぐ交流の場として広く親しまれることを念願します」とあいさつ。こけら落としの一番太鼓打ち入れ式、三番叟、芸文連などによる記念公演、演奏会が行われ開館を祝いました。

広報休刊のお知らせ

広報「おおだて」7月16日号は、8月1日に市民文化会館オープン行事特集号を発行しますので休刊します

公平委員に

湊寅之助氏を再任

現公平委員である湊寅之助氏の任期が、五十七年六月三十日で満了するので、その後任案件が今定例会に提出され湊寅之助氏(六十六歳、花園町宇神山)が再任されました。

行政報告

覚悟です。

企業誘致の状況について

4月1日付で誘致した二戸電気は、現在8月操業をめぐりに板子石地内に工場を建設中です。

また、医療器具製造及び食品加工関係の2企業については、二井田工業団地への立地を交渉中で近く正式決定の見通しです。この結果、当団地は約71%が分

6月定例会市議会が招集された6月7日、島山市長が行政報告を行いました。そのなかから主なものをお伝えします。

稲の生育状況について

最近では気象の変動が著しく2年続いて冷害等になっており、今年もその様相が散見されるところです。今年こそ冷害を回避し、良質安定多収を図るために技術指導報を発行してきたところです。

今年の種まき作業は、平年に比べて1日遅く開始され、最盛期は4月15日ごろでした。田植は、5月上旬から中旬前半にかけて好天であったため平年より2日ほど早い5月17日に最盛期を迎え、平年より2日早く5月27日に終わっています。

5月13日には大雨があり田植直後の水田12haが冠水の被害を受けましたが、幸い軽微でした。5月16日には晩霜、5月21日には県下に異常低温注意報が発令され、局部的に代枯れや生育遅延が見受けられました。しかし、5月25日以降温暖な日が続いた結果、生育がもち直し平年並みの生育をしています。

57年度の水田利用再編対策は、単純休耕田の解消を重点課題として取り上げてきました。農家から提出された転作実施計画書によりますと、昨年比べて特定

作物が60ha増加し、大豆・飼料作物・ソバ・ハトムギがそれぞれ10~20ha増となっています。一般作物は16ha減少しており、特に保全管理面積が150haとなり昨年より96ha減少していますが、これからは休耕田の解消に向けて転作を指導していきます。

56年度各会計の決算見込み

一般会計は、歳入総額158億2,600万円、歳出総額152億4,800万円、その差引額5億7,800万円となります。翌年度への繰越財源2,043万円を差引きますと、5億5,757万円が57年度へ繰り越した見込みです。

次に、水道事業会計の昭和56年度収益的収支の決算額は、収入は7億8,696万円、支出は8億6,706万円、損益計算上では8,010万円の損失となりましたが、昨年10月からの料金改定に伴う増収はあったものの54、55年度に続く冷夏による平均使用量の落ちこみが響いており、一方費用の面では、企業債償還金及び動力費の増加ならびに減価償却費

の増加等がその主なる理由となっています。したがって、これに対処すべく収益の増加を図るよう一段の工夫をこらし経営の健全化を旨として努力しています。

病院会計の収益的収支の決算額は、収入が39億1,740万円、支出が6億1,620万円、差引9,880万円の損失となる見込みです。これは、昨年6月診療報酬が改定され、同時に行われた薬価基準の大幅引下げによるものです。幸い前年度までの利益金が4億1,400万円となり差し当たりこれを取りこみ計画です。今後の病院経営はますます困難になるものと予想されますが、鋭意内部努力を積み重ね困難を乗り越える

議決となるため団地拡張に鋭意努力をしていきたいと思います。その他縫製関係で3社ほど本市への進出を働きかけており、今後誘致の実現に全力を傾けたいと考えています。若年労働力の域外流出防止と、市の経済活性化のための施策としての企業誘致に特段のご理解とご協力をお願いします。

松峰橋の架け替えについて

松峰橋の架け替えについては、その工事費の負担割合について、松山側と協議いたしました結果、総工事費3,120万円のうち、松山側が90%、市が10%の負担で話し合いが付き、工事も順調に進み、すでに完了して供用開始しています。現在橋の取付道路(左岸、右岸合わせて約14m)の工事をしています。

なお、この松峰橋をはさんで、市道釈迦内・花園線の地盤沈下がかなり進んでいますので、これのカサ上げが必要になっています。いずれこの道路につきましても、松山側と協議検討を重ね解決しなければならない問題です。

その他の行政報告

- ・大館広域環境センターの管理運営
- ・5月中旬の大綱による災害について
- ・広域し尿処理施設建設事業について

議会用語ニ二解説

常任委員会 議会が条例で定め、常設する委員会をいい、その機能は議会の予備審査的な性質を有しています。

現在大館市議会の中には、総務財政、教育厚生、産業経済、建設水道の4つの常任委員会が設けられており、その所管に属する市の事務に関する調査及び議案、陳情などの審査にあたっています。

常任委員会の数は、人口数によって制限されており、大館市の場合、4以内で条例で定めることに地方自治法で決められています。また議員は、それぞれ1個の常任委員とならなければならないことになっています。

特別委員会 2つ以上の常任委員会に関係がある特別な事件や、市が当面している重要な事項・事件について、特別な構成員(議員)によって審議・調査する必要がある場合に、議会の議決で設置されます。

現在、大館市議会の中には、公害対策、交通対策、市民文化会館建設の3つの特別委員会が設けられており、毎年度の決算についても、そのつど決算特別委員会を設けることが例となっています。

現在、大館市議会の中には、公害対策、交通対策、市民文化会館建設の3つの特別委員会が設けられており、毎年度の決算についても、そのつど決算特別委員会を設けることが例となっています。



市議会だより

一般質問

会期中の六月十日、十一日の二日間にわたって一般質問が行われ、佐々木文雄、石垣輝光、貝森哲男、奈良友二、湯瀬勝衛の五議員が市政をとりまく諸問題について市の方針をただしまた。その主な質問と応答の概要は、次のとおりです。

冷害対策について

△問▽農業技術と農薬肥料等の発達で冷害も凶作もあり得ないと信じてきた。三年連続の冷害は絶対避けなければならないが、その対策は万全か。
△答▽行政報告でも申しあげたとおり、万全を期して真剣に取り組んでいる。二年続きの冷害で大変な痛手をこうむっているが、残念ながら減反政策の現況から生産意欲の後退がみられ、一部技術に精魂をこめることができなかったのではないかとすれば、持っている技術の掘り起こしを図りながら、栽培管理の趣旨の徹底を最重点に、県・普及所・農協・農業共済等関係機関が一体となつて対応して、あわせてそのときに応じた情報の提供、さらに広報車を有的に結びつけるための広報活動等、趣旨の徹底を図ってまいりたい。

し尿処理等諸問題について

△問▽許可間もない業者に合併の話が出た。最初知らぬ存せぬだったが、その後行政指導と変わった。一体どういう指導をしたのか。また浄化槽の許可の際、名義借りの疑いがあるかどうか。
△答▽一部真意が伝わらないようなこともあったが、私は一貫して合併話は介入していません。指導は、既存業者から新規に許可を与えないで欲しいという強い反対があったので、その中でどちらも生活できるような行政指導してもらいたということだった。また浄化槽の清掃の許可を与えたとき、具備する条件があったかということだが、全く事務

雇用拡大と企業誘致について

△問▽二井田工業団地の拡張事業について行政報告があったが見通しはどうか。今後は男子型企業誘致も考慮して欲しいが、現在進出意向のある企業を発表できないか。
△答▽拡張事業の造成予定地の八〇％は財産区、二〇％は個人所有者十七名となっており、おおよその合意点に達している。決着を急ぎたいと思つている。これまで企業誘致による就業者は一千名を超えているので当然雇用の拡大につながっていると思つている。また男子型の企業誘致をすすめたといは考へているが、こういう時勢なので選択するものもどうかと思つ、公害等がなければ女子型でもよいのではないかと考へている。なお、現在進出意向のある二社の企業名は、県との関係もあるののでいましばらく差し控えた

職場における男女格差について

△問▽今後の発展、選択のすべてに婦人にかかっている。市長は「市が言っている」と市長が言っているが、市役所がさしたる変り映えて見えないのはどうしたことか、見解を伺いたい。
△答▽職場に男女差別、格差があつてはならないし、これから考えていかなければならぬ。また、権利としての男女差別があつてはならないが、市の事務事業の中で、すべてに男女差がなく対応できるかという残念なところをいかなぬ実態もあることをご理解いただきたい。具体的職場、具体的事業になると、権利だけで割り切れない部分があることを承知願いたい。ご質問の趣旨は十分配慮してまいりたい。

その他の主な質問事項

△エサ米対策について▽老人福祉(高齢化社会対策、老人ホームの改築等)について▽長木川河川公園新設事業について▽大滝観光センター新設事業について▽市立十二所体育館新築事業について▽「清新と対話」の市政(姿勢)に関連して、不況克服の展望、大館と鉱山、環境センター、緑・自然、公共事業の発注・入札制度について▽教育における右傾化と父母負担の恒常化について▽職員の適正配置と行政サービスの一層の向上のために▽御成町通り(メーンストリート)の路面の補修と排水について▽花園町桜町の住民の願い▽二中の工事状況等について▽市の財政方針と実施計画について▽城南学区分割について▽市民生活の環境問題について▽農業の振興対策について▽中小企業の救済対策と官公需の早期発注について

議案等

6月議会定例会の会期中に議決された議案等の件名、結果は次のとおりですが、ほかに昭和56年度一般会計にかかわる繰越明許費繰越計算書、及び土地開発公社の経営状況などの報告がありました。

- ◆議会の議員の定数を減少する条例案(昨年12月定例会後の閉会中審査事件) 否決
- ◆市税条例等の一部改正の専決処分承認
- ◆昭和56年度予算にかかわる一般会計及び都市計画事業会計補正の専決処分承認
- ◆昭和57年度一般会計、特別会計(温泉開発、卸売市場、食肉センター、都市計画)補正予算案 5件 原案可決
- ◆市職員給与条例の改正案 原案可決
- ◆規約の一部変更(少年補導センター事務委託の規約) 2件 原案可決
- ◆長根山運動公園陸上競技場その他工事の請負契約締結 原案可決
- ◆獅子ヶ森公園団地建設建物工事の請負契約締結 原案可決
- ◆公平委員の選任 原案同意

意見書・決議

議員提出にかかわる次の意見書は原案どおり可決され、それぞれの関係機関に要望することになったほか、決議案2件もそれぞれ原案どおり可決されました。

- ◆大館宮林署二ツ屋治山事業所、大湯沢保養所の存続に関する意見書(提出先・秋田宮林局長、大館宮林署長)
- ◆昭和57年産米の政府買入価格と米穀政策の確立等に関する意見書(提出先・総理、大蔵、農林水産各大臣、食糧庁長官)
- ◆議員辞職勧告に関する決議
- ◆特別委員会の設置と委員の選任に関する決議(廃棄物処理業の認可に関する調査特別委員会)

採択された請願・陳情

- ◆花園温泉開発及び鳥潟会館資料館の充実
- ◆私道の市道編入(泉町地区)
- ◆排水及び雪害防止工事の促進(一中敷地内)
- ◆大館宮林署二ツ屋治山事業所、大湯沢保養所廃止反対に関する意見書の提出要請
- ◆核兵器完全禁止と軍縮に関する意見書の提出要請
- ◆昭和57年産米の政府買入価格と米穀政策の確立等に関する意見書の提出要請(2件)

閉会中(継続)審査事件

議案2件(前定例会より継続)をはじめ、請願・陳情あわせて62件は、いずれも担当委員会で閉会中に審査することになったほか決議によって設置された調査特別委員会は、廃棄物処理業の認可の事実関係について閉会中に調査することになりました。



施設めぐり

57年度「第1回施設めぐり」を次の日程で行います。
とき 7月15日(木)午前9時
募集人員 Aコース……産業等施設 100名
Bコース……社会歴史 100名
申込み 7月12日、午前8時30分から受付を開始し、定員になりしだい締切ります。AコースまたはBコース別に、市民相談室へ電話か直接申込みください。
その他 当日は昼食、雨具等を持参し、市役所前に午前8時40分までに集合してください。なお、下駄や木製のサンダル履きの方は、スリッパをお持ちください。

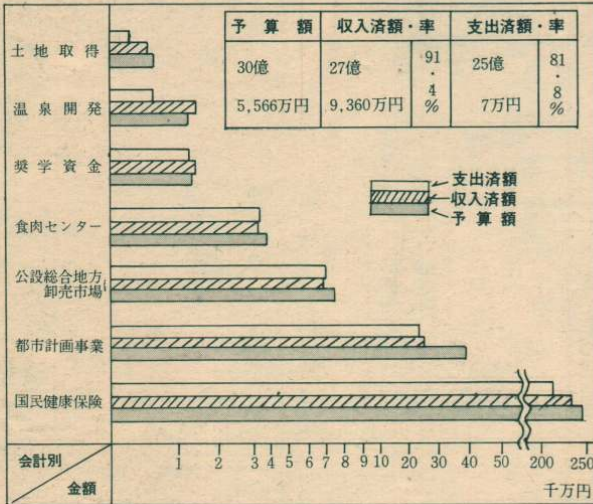
- <Aコース>
文化会館、長根山運動公園、山館浄水場、軽井沢福祉園、市民の森、大館工業団地、広域粗大ごみ処理場、卸売市場、大館工芸社
- <Bコース>
文化会館、長根山運動公園、北鹿ハリスト正教会聖堂、山館浄水場、市民の森、安藤昌益の墓、鳥潟会館、長走風穴、働く婦人の家

56年度の市の家計簿を公表します

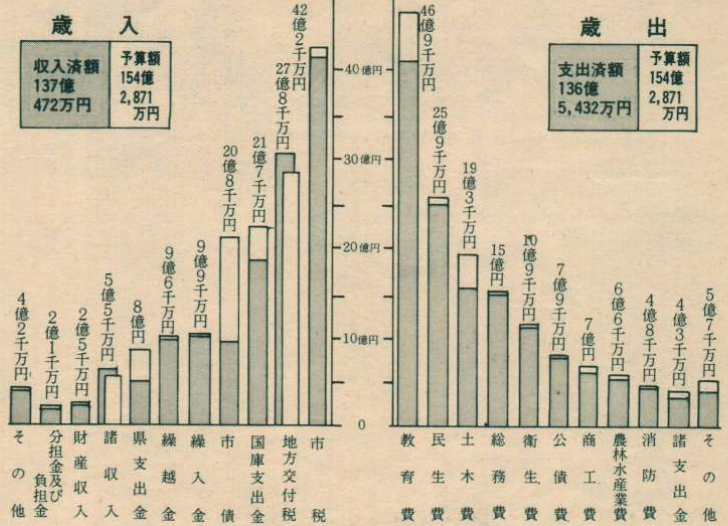
—57年3月31日現在の執行状況—

私たち大館市の財政がどのように運営され、現在どのような内容になっているかを知っていただくため、毎年2回財政事情の公表を行っています。今回は56年度の下半期(57年3月31日現在)の収支状況のあらましをお伝えし、なほ一層のご理解をお願いします。

56年度特別会計3月末収支状況

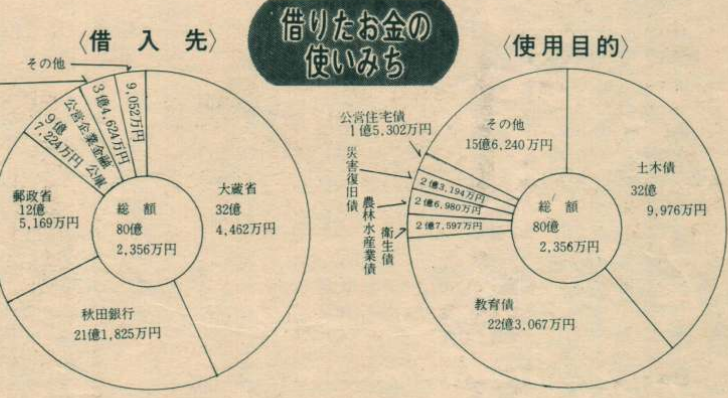


56年度一般会計3月末収支状況



円グラフで示しているように、道路の新設、学校建設衛生施設の建設などの事業を行うためには、市費だけでは財政上困難であることから、大蔵省、郵政省、銀行、金融公庫などから借入れして事業を行っています。五十六年度に市が行った事業のうち、大蔵省主に国民年金積立金還元融資)と郵政省(主に簡易保険積立金融資)から借入れて行ったものは次のとおりです。

- ・国民年金積立金還元融資
- ・身体障害者福祉センターの建設
- ・文化会館の建設
- ・駅通内体育館の建設
- ・市立総合病院医師住宅の改築(これは、赤館町にある医師住宅を鉄筋コンクリート造り三階建てに改築したものです)
- ・簡易保険積立金融資
- ・山館上の山線道路舗装
- ・麓西線道路改良



あなたは、疲れませんか?

疲労は病気の赤信号です。なんとなく体の調子が悪い、ふだんと感じが違ふ、あるいは疲れやすかったり疲れが尾をひいて残るような時は、要注意です。疲れようには無理をして本物の病気になるように、適切な休養をとるようになさましょう。

(あなたの疲労度テスト)

- ①翌朝まで疲れがとれない
- ②朝まったく食欲がない
- ③体がクタクタなのに寝つかれない
- ④どうして疲れるのか原因がはっきりしない
- ⑤アクビがとめどなく出る
- ⑥仕事に集中できない
- ⑦頭が重い

こんにちは
保健婦です

前に寝て、質の良い睡眠をとります。運動...なわとびなどしてみませんか。趣味とレジャー...休日はどう寝ばいいか、心の休養にも努めましょう。

⑧動くのが嫌になる
⑨もの忘れする
⑩物がはつきり見えない

◆採点...該当する項目が四つ以下の方はごく普通の疲れです。一晩ぐすり眠れば翌朝はすっきり疲れがとれます。五つ以上の方は、時間でも仕事を切り上げ、少しでも家でゆっくり休養してください。(ストレス解消法)

①気分転換...職場ならちょっと中休みして柔軟体操。手洗いに立つのもいいでしょう。
②睡眠...時間の長さだけでなく深さも大切。夜は十二時前に寝て、質の良い睡眠をとります。

市長の対話ノート

No. 52

ツユ入り、盛夏。そして食中毒、洪水、水難事故、風俗犯罪等々心配される時期であります。他人ごとでない心づかいで事故防止にご協力をお願いします。

文化のふるさと

多くの市民の深いご理解と協力、工事関係者の努力で完成しました市民文化会館も去る二十七日、竣工式、開館記念式典を成功裡に終えることができました。ここに改めて市民の皆様にお礼を申し上げます。

この間、建設時期、場所、施設の内容、どんな帳等々で様々な立場から時間をかけて議論を重ねていただき、可能な限りのご意見を反映させていただいたものと確信をいたしています。

その中で特に大切しなければならぬことは「大館文化を掘りおこし、守り、更に発展させる、心のふるさとにしよう」ということと、「できるまでは議論をつくり、反映し、できたものは大切に、有効に活用し、豊かな人間性を培う殿堂にしよう」ということでもあります。これらが真価の間われる時です。市民共有の尊い財産として、目的の果せる財産として活用してまいりたいと存じます。

米価シーズンに思う

過剰時代の米の値段はどうあるべきか多くの論のあるところだと思います。私からすれば単純明解です。

主食という公共性(食管法)、それに基づく農業の伝統的歴史性、現実的農家生活を否定するの、米過剰という原因と対策もなく現象に対する帳尻合は許されません。日本の食糧政策の展望も持たず、しめさず、現実的現象にだけ追かけられていて、国民の視点をどうしてつけられるのか。これら本質を見失って米価を決められては農業者は勿論のこと、消費者も不安でなりません。「高いほどよい」とか「安いほどありがたい」という問題ではありません。特に四・三七多の引上げ要求といいますが、その内容以前の問題であるはず。

国民生活の長期的、安定的、発展向上を目指すための食糧、とりわけ農業者の生活を守るため、現場からの行動の積上げこそ大切で、消費者との日常的対話を含め共に考え行動しましょう。

留山健治郎

われらが町内 わがグループ

No. 41

青少年ホーム

サークル紹介 ②

(問合せ及び参加申込みは
青少年ホーム 室 42~0872)

〈音響友の会〉

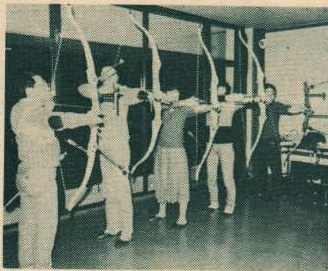
わたしたち「音響友の会」は、社交ダンスを通じて会員相互の親睦を深め、社会生活におけるエチケット、マナーを身につけていくことと、このサークルを育てていこうとする指導者育成を図り、誰にでも楽しく踊れる健全なる社交ダンス作りを目的として頑張っています。例会は毎週火曜日と金曜日の午後6時半から9時までで、会員数は28人です。親睦を深めるため、新年会や花見、ビールパーティー、年2回のダンスパーティー、特に冬に行われるクリスマスパーティーは盛大なものです。社交ダンスでは新春に開かれた合川町でのダンスパーティーで、5組の入



賞のうち音響ペアが3組という、素晴らしい成績でした。会を卒業して、県内はもちろん他県での競技会に出場して好成绩を残しているペアもいます。社交ダンスは体ひとつあればできるスポーツです。興味のある方は性別、年齢を問わず、毎週火、金曜日、青少年ホームでお待ちしています。(会長 佐々木 正治)

〈アーチェリークラブ〉

アーチェリー(洋弓)クラブが青少年ホームを利用してから早3年目を迎えました。毎週水曜日の午後5時から9時まで、ホーム2階を借りて約12メートルの距離を射っています。会員は10数名、うち女性会員5人も頑張っています。道具は大館アーチェリー協会から借りているので10組余りあり、誰にでもすぐに利用できるようになっています。アーチェリーは、道具や場所の関係上、一般の人にはあまり普及されていないのがとても残念です。アーチェリーは見ているより自分でやる方がずっと楽しいものです。的に当たった時の



感じは何とも言えません。これを機会にやってみてみたい方は、水曜日に青少年ホームに来てみてください。また、ふだんは二井田のグラウンドを利用しております。土曜、日曜はほとんど練習しています。指導者は経験豊かで、もう何回も大会に出場している人です。アーチェリーを通じて仲間が増えることを望んでいます。(会長 小松 純一)



ハッスルお母さん ~働く婦人の家~

▲プロの講師が本物の味を伝授「料理教室」

今年の四月一日オープンした「働く婦人の家」は、連日たくさんの女性の方々に利用され、大好評です。この会館は、働く女性の方々に仕事の余暇を利用して、日常生活に必要な知識や技能を身につけていただく目的で根下戸新町の農協南側に建設したものです。会館には、調理室、講習室、茶室、軽運動室、学習室などがあり、講習などに利用されています。働く女性の皆さん、知識や技能習得、体力づくりにあなたちも利用してみませんか。



▲ジャズダンスで汗を流す「体力づくり教室」

若い女性に人気のある「生け花教室」▶

▼ブルースからタンゴまで「社交ダンス教室」



六月一日から始まった煎茶教室、古典教室、社交ダンス教室、簿記教室、体力づくり教室など十講座に約三百人の女性が受講しています。これらの講座には専門の講師が指導にあたり、利用者からは「たいへん楽しく勉強しています」「次回は待ちきれません」と喜ばれています。なお、現在開設中の講座には若干余裕がありますので、ご希望の方は婦人の家に申し込んでください。☎49-7028

中役所を二案内します

教育委員会総務課 (課長 梅村 長)

本庁舎の東側、桂城公園に通ずる道路に面した三階に教育委員会事務局があります。その中にある総務課では、小学校、中学校、幼稚園の管理のほか、公民館、図書館、スポーツ館など教育施設の新設計画や維持管理を行っています。

一 庶務係の仕事

教育委員会内の連絡調整を柱に、委員会会議の開催、規則、規程の制定や改廃、職員(特別職を含む)の人事や職務、給与及び福利厚生に関するものを行って行っています。また、教育要綱の作成、指定統計の調査や職員の諸給与の支給等があります。教育予算については、各課からのとりまとめや、学校等の要望事項の調整を行っています。予算の執行については、小、中学校及び幼稚園の管理的なことを取り扱っています。その他委員会全体の各種団体等に対する補助金の審査や交付、事務局における物品の発注、検収、管理等があります。

なお、五十七年度は、第二中学校の改築、城西体育館の新築、川口小学校プール建設、栗盛記念図書館の改築事業等が計画されています。

一 施設係の仕事

教育施設全ての整備、維持管理を行っています。内容を書くと、施設の数は、小学校

教育委員会総務課 ☎49-3111
内線 249・250・251

国民年金と個人年金のちがい

◆第一に役割の違いです

国民年金を含む公的年金は、国民すべてが義務づけられており、国が運営する社会保険制度で、老後、あるいは不慮の事故にあった時など生活の安定を図ることを目的としたものです。一方個人年金は、加入は任意であり、公的年金を補うことを目的とします。言い換えると、国民年金は世帯間の助け合いつまり若い勤労者が高齢者を順ぐりに扶養する所得の移しかえの仕組みですが、個人年金は自らの努力で積み立てた資金を、自らの老後に充てるという一種の貯蓄の仕組みです。

◆第二に財源の違いです

給付金は国民年金の場合、加入者の納めた掛け金とその運用利子のほかに国の負担(三分の一)で賄われています。個人年金の場合

◆第三に年金額の違いです

国民年金は完全積立方式のため、物価スライド制があり、最低五年に一回は国民の生活水準に添った給付費の見直しを行っています。個人年金は完全積立方式のため、物価スライドはなく、物価上昇があった場合は年金額が目減りが生じます。老後の生活ではインフレが最大の敵。インフレ防衛の要となるのは公的年金だけです。

市民と語る会

市では、できるだけ多くの市民の皆さんから市政に対するご意見やご要望を聞くために今年度も「市民と語る会」を行っています。今月の日程は次の通りです。

と	き	と	こ	ろ
7月	8日(木)	商人留協同精米所		
	9日(金)	下代野 会館		
	15日(木)	長 木公民館		
	16日(金)	雪 沢 分館		
	19日(月)	上川沼公民館		
	20日(火)	中 根山 会館		
	26日(月)	根下戸 //		
	27日(火)	餅田部落会館 //		
	30日(金)	川 口 //		
8月	2日(月)	片 山 会館		
	3日(火)	赤石部落会館 //		
	5日(木)	出 川会議所 //		
	6日(金)	權崎部落会館 //		
	9日(月)	蘆西振興 //		
	10日(火)	二井田公民館 //		
	11日(水)	四羽出生活改善センター //		

じかん・午後7時30分～9時30分

市民の善意

- ◆老人ホーム扱い
 - 大滝温泉婦人会 2万円
 - 佐藤信夫さん(柄沢) 卵 800個
 - (株)東北ビル管財 水ようかん 800個
 - 串だんご 900本
 - かしわ餅 900個
- 大館理容組合 理容奉仕 10人分
- 伊藤利一さん(軽井沢) 誕生菓子 10人分
- 大館美容組合 美容奉仕 10人分
- 専売公社大館営業所 たばこ 480個
- ◆広域消防扱い
 - 沢口美恵子さん(御成町) 減圧式固定担架 各一式
 - 救急用自動人工蘇生器 各一式
- ◆福祉事務所扱い
 - フランスベッド大館営業所 5万円
 - 沢田内釣脚センター好友会 19,725円
 - 有浦小学校P・T・A 17,860円
 - 花矢商工会婦人部 浴用石けん 51個
 - 石川善吉さん(餅田) 2万円
 - 佐藤幸子さん(鉄砲場) 1万円
 - 田村幸一さん(一心院南) 10万円
- ◆教育委員会扱い
 - (株)発明協会秋田県支部 20万円
 - 蛇の目シン大館営業所 ミシン 1台
- ◆環境保護課扱い
 - 大館青年会議所ほか46社 ツツジ700本

文化会館からのお知らせ

<秋田放送「中原理恵オンステージ」>
 と き・7月24日(土)
 星の部—午後2時、夜の部—午後5時
 ところ・大ホール 入場者・市民に限る
 入場方法・入場者数に制限がありますので入場希望者は往復ハガキに住所・氏名・星、夜部をご記入のうえ文化会館へ申し込んでください。抽せんの上に入場引き換え券を送ります。ハガキの締め切りは7月10日(必着)です。
 申込先・大館市字桜町南85-1 大館市民文化会館
 // 中原理恵オンステージ // 係

<趣味の園芸>の時間変更>

NHKテレビ「趣味の園芸」の公開録画の時間が、次のように変更になりました。
 と き 7月9日(金) 午前11時
 ところ 桂城公園
 ・講師 柳 宗民
 ・当日は園芸相談も行います。
 ※7月12日(日)の「山本梅紅と民謡日本一の夕べ」には入場整理券が必要です。



お知らせ

青少年を非行から守る全国強調月間

七月は「青少年を非行から守る全国強調月間」です。またあわせて「社会を明るくする運動」が展開されます。市では、期間中、次の行事を開催します。ので、多数ご参加ください。

- ◆青少年非行防止パネル展示会
 映写会、相談コーナー
 と き・7月17日、18日
 ところ・正札竹村デパート
- ◆社会を明るくする運動
 公開クイズ研究会
 と き・7月23日 午時1時
 ところ・中央公民館
- ◆青少年非行防止街頭パレード
 と き・7月25日 午前8時30分
 ところ・中央公民館前出発

市民文化会館前に設置された日時計

◆非行防止決起集会と講演
 と き・7月25日 午後1時
 ところ・中央公民館
 問合せ・福祉事務所内
 少年相談センターへ

設備貸与のご案内

秋田県では次により第二回設備貸与の受付をします。ご利用ください。
 受付・7月1日～8月31日
 対象・県内で一年以上同一事業を営んでいる法人または個人。事業税を滞納していないこと。
 貸与金・二十万～二千万円
 //期間・一年以上四年半以内
 //利息・残額に対して年5%
 支払・半年据置半年賦均等償還

放送県民大学 移動講座 開設

と き・8月8日午前9時50分
 ところ・中央公民館
 内容・商品で学ぶ最近の消費動向

一日サービス事業の利用者を受け付け

市では、在宅寝たきり老人の方を対象に「一日サービス事業」を行っています。
 ◆寝具洗濯サービス
 在宅のおおむね六十五歳以上のひとり暮らしの老人、寝たきり老人の常用する寝具を、年一、二回程度丸洗い・乾燥・消毒を一括処理できる方法で実施します。(所得税非課税世帯を対象)
 ◆介護技術訓練
 おおむね六十五歳以上の在宅寝たきり老人の家庭介護者を対象に、医師や看護婦などによる指導を行います。
 申込み・福祉事務所 福祉係
 電話 4913111
 内線 208・209

市民家庭 バレーボール大会

と き・7月10日、11日
 ところ・市民体育館
 種別・婦人対抗、男子対抗
 資格・市民及び当市に職場を有する既婚の男女
 ※男子については、全国大会に通じる全県大会以上の大会に出場した経験者は、三十歳以上でなければ出場できない。
 申込・7月3日まで市民体育館内社会体育課まで
 電話 4210310

青少年ホーム 夏の野外レク

ところ・宮沢海岸
 と き・7月25日(日)
 申込・7月10日まで参加費(五百円)を添えて青少年ホームへ
 電話 4210872

西バイパス測量の土地立入り

能代工事事務所では、計画中の大館西バイパス事業を実施するため、七月中旬から関係地区の説明会と土地立入り測量を行います。皆さんのご協力をお願いいたします。
 測量区域・立花・釈迦内
 測量期間・57年8月15日～58年3月31日
 ※詳細は能代工事事務所へ。
 電話 018551216211

町内子ども会 対抗野球大会

と き・7月30日、8月1日
 ところ・長根山及び田町野球場
 申込・7月21日まで参加費(二千元)と子ども会名簿を添えて申し込みください。
 中央公民館 電話 4214369

七月の各種相談日

◆交通事故相談日 7月13日、20日、27日
 ◆社会保険相談日 7月13日、20日、27日
 ◆国税相談日 7月16日、23日、30日
 ◆家庭教育相談日 7月5日、12日、19日、26日
 じかん・午前9時～午後4時
 ところ・市役所会議室

健康カレンダー

- ◆健康相談
 - 7月5日(月)真 中公民館
 - 6日(火)花 岡 //
 - 8日(木)釈迦内 //
 - 12日(月)保健センター //
 - 15日(木)矢 立公民館 //
 - 16日(金)十二所 //
 - 20日(火)下川沼 //
 - 22日(木)二井田 //
 - 26日(月)上川沼 //
 - 26日(月)長 木 //
 - 8月2日(月)雪 沢分館 //
 - 5日(木)真 中公民館 //
 - 6日(金)花 岡 //
 - 9日(日)釈迦内 //
 - 時間・午前10時～午後3時
 - ※六十歳誕生日健康相談もあわせて実施しています。
- ◆三カ月児健診
 - 7月6日・57年3月11日から20日までの出生児
 - 13日・57年3月21日から31日までの出生児
 - 20日・57年4月1日から10日までの出生児
 - 8月3日・57年4月11日から20日までの出生児
 - ※母子手帳を持参ください
- ◆一歳半児健診
 - 7月22日・55年12月生まれの幼児
 - 受付・午後1時～2時
- ◆三歳児健診
 - 7月16日・54年6月16日から30日までの出生児
 - 8月5日・54年7月1日から15日までの出生児
 - 受付・午後1時～2時
 - 場所・乳幼児健診はいずれも保健センターです
 - 電話 4219055
- ◆六カ月相談と 離乳食講習会
 - 7月6日・56年12月11日から20日までの出生児
 - 13日・56年12月21日から31日までの出生児
 - 20日・57年1月1日から10日までの出生児
 - 8月3日・57年1月11日から20日までの出生児
- ◆三種混合予防接種
 - 7月6日(火)十二所公民館
 - 7日(水)花 岡 //
 - 生後24～48カ月の幼児
 - 7月8日(木)保健センター //
 - 55年1月～2月生まれ
 - 7月15日(木)保健センター //
 - 55年3月～4月生まれ
 - 7月14日(水)保健センター //
 - 2期(対象者には個人通知をさしあげます)
- ◆循環器検診
 - 7月13日(火)矢 立公民館
 - 14日(水)花 岡 //
 - 15日(木) //
 - 16日(金)二井田公民館
 - 17日(土)蘆西振興会館
 - 内容・血圧、尿検査、眼底撮影、心電図検査
 - 対象・三十歳以上の方
 - 検診料・七百元(当日持参)
 - 時間・午前9時～11時
 - 申込・7月9日まで保健センターへ
 - 電話 4219055

